

特集

新プロジェクトスタート！ 仙台スタジアムごみ減量大作戦プロジェクトが進化

2005 年度から MELON に新プロジェクト「エコシティ仙台プロデュースプロジェクト」が誕生しました。MELON は 2003 年度から昨年にかけて「仙台スタジアムごみ減量大作戦！プロジェクト」として仙台スタジアムで行われるベガルタ仙台のホームゲームで排出されるごみ減量に取り組んできました。

2005 年度は、東北楽天ゴールデンイーグルスの誕生をきっかけに活動のフィールドをプロ野球にも広がります。J リーグ、プロ野球、さらには仙台で開催される祭りも視野に入れ、ごみ減量のためのシステムづくりと普及啓発、「環境に配慮したまちづくり」をめざします。

現在は仙台スタジアムでの活動の継続と、フルキャストスタジアム宮城での楽天イーグルスの試合での活動を進めています。



エコステーション活動風景
フルキャストスタジアム宮城にて

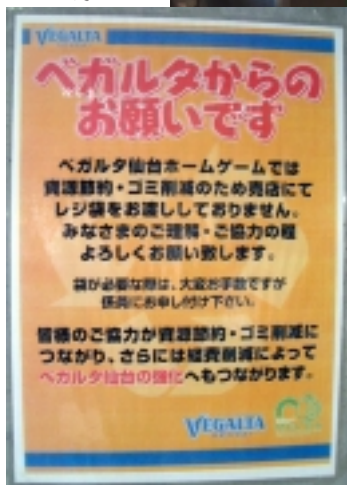
仙台スタジアムでは

紙コップのリサイクルなど今までの活動成果の検証と、売店でのレジ袋削減や弁当箱の素材検討など新たな取り組みを模索しています。



売店の様子

スタジアム内に
掲示された張り紙



両スタジアムで MELON マークの黒ジャンパーを見かけましたら、ぜひお声をかけてください。ごみの分別・リサイクルにもご協力をよろしく申し上げます！



フルキャストスタジアム宮城では

エコサポートスタッフ（球団が募集したボランティア。スタジアム内 4ヶ所に設置されたエコステーションでごみの分別指導にあたる）の指導や観客への普及啓発、ごみの発生抑制のための方法の提言を行っています。

プロ野球界では環境への取り組みもボランティアの活用も初の試みです。試行錯誤をくり返しながら活動をすすめています。

スタジアム内で販売される飲料の紙コップには、分別をうながすメッセージと MELON のマークが印刷されています。また、試合前に電光掲示板で MELON の紹介もしているので、スタジアムに足を運んだ方はぜひ注目してください。



飲んだらリサイクル！
紙コップはエコステーションへリサイクルはフルスタのルール！
紙コップから広がるリサイクルの輪
(紙コップはリサイクルにより資源に生まれ変わります)

